

# こだま新聞

第202号  
平成24年8月

## 歯科疾患実態調査

平成23年度の歯科疾患実態調査について調査結果が3月に発表になりました。

調査対象は秋田県内に在住する四百六十八世帯、一三二七名。各保健所担当地区から選ばれた地域。調査項目は現在歯の状況、喪失歯と補綴、清掃状態、歯肉の状態、顎関節と粘膜の状態、歯科保健の意識の6項目です。

結果を一部紹介します

### ①現病歴

15歳から89歳までの対象者の平均では「現病歴なし」の人は50%でしたが、45歳から急に「病歴あり」と回答した割合が増えだし、60歳では70%近い人が「病歴あり」と答えています。

### ②歯や口の健康状態

「良い」、「まあ良い」と答えた

人の割合は平均すると25%程度、年齢別では24歳までが50%でしたが25歳を超える25%まで下がり、45歳では「良い」と答えた人が2%と極端に低くなっています。各年代で一番多い回答は「普通」でした。

### ③噛み合わせ

「左右両方の奥歯で噛む事ができますか」という質問に対しては、35歳から「両方で」と回答した人が減少し86%、60歳代では60%まで少なくなっています。

### ④清掃状態

「歯磨きしていますか」という質問に対して、「毎日磨く」と回答した人は平均して20%、年齢別では20歳と45歳75歳が高くて30%、他の年代は20%以下でした。10歳代の20%と30歳代の6%という値がとて気になります。

### ⑤歯磨き時間

「歯磨きする時間は」という質問には平均では「3分以下」という回答が50%でした。「1分以下」と回答したのは70歳以上の人たちが15%以上となっていました。気になるのは20歳代と40歳代の人たちも10%以上の人が「1分以下」と回答していたことです。

### ⑥家庭外での歯磨き

「学校や職場で歯磨きしていますか」という質問に「毎日しています」と回答したのは10歳代では30%という低い値でした。一番虫歯のできやすい時期ですから問題です。

### ⑦間食の回数

「一日何回間食を摂りますか」という質問に対して「4回以上」と回答したのは20歳代で10%、45歳で13%と高い値を示していました。間食4回以上は歯磨きしていても虫歯や歯周病にかかりやすい危険な状態ですよ。

### ⑧全国との比較

8020運動が叫ばれて日

たちますが、80歳の現在歯数は全国平均で12本、秋田県平均で14本、20本の歯が残っているのは全国平均では70歳、秋田県平均では60歳と10年の開きがあります。

1人平均の虫歯の状態を示すDMF歯数では20歳と55歳でわずかに全国平均より改善しているものの他の年代では全国平均より高い値を示していました。

平成23年度の結果を見た感想としては、歯科の健康状態は毎年改善しているもの、まだ県民の歯科保健意識が低く課題が多いようです。

## 盆踊り前夜祭

# 盆踊り前夜祭 2012.8.17

主催 盆踊りを盛り上げる会 代表 児玉 亮 電話 018-875-2092  
開催 北部銀行八郎潟支店 駐車場 平成24年8月17日(金) 午後6時30分開場  
出演予定 サンバ(横浜LUA LUA)・フラメンコ(クレスト)・フラダンス・フォーク村



\*雨天の場合は 湯元3町農工会八郎潟事務所会議室で開催します\*  
\*太鼓隊員募集中！ サンバの演奏をする楽隊です。7月から毎週月曜日練習します。\*

## 今月の行事

8月

- 29日 上町商店街灯籠祭り
- 2日 3歳児健診
- 4日 28区子供会夏祭り
- 6日 七夕・ねぶり流し
- 13日 15日 休診
- 17日 盆踊り前夜祭
- 18日 20日 一日市盆踊り
- 18日 路上ミュージカル
- 21日 午後休診
- 26日 馬場目川船下り

昨年は大雨で室内での開催となりました。今年は自称晴れ女、晴れ男から「絶対晴れさせる」という力強いメッセージが届いております。